

オフィス・セキュリティ・サービスのサービス提供開始について

エヌ・ティ・ティ都市開発ビルサービス株式会社(本社:東京都千代田区外神田 4-14-1 代表取締役社長:長谷川 和弘)はオフィス・セキュリティ・サービスとして、①オフィスプランニング、②標的型攻撃メール訓練サービス、③情報セキュリティ研修、④サイバー攻撃に備える保険の4つのサービスをメニュー化し、ワンストップでの提供を開始しましたので、お知らせします。

1. サービス提供の背景

当社は不動産・ビルサービス会社として、従前からオフィスビルにおける入退館・入退室等、物理的なセキュリティ対策サービスを提供してきました。昨今、情報通信社会の進展に伴うセキュリティ事故の増加に伴い、お客様からのオフィスセキュリティ対策のニーズが高まっている状況から、従前の物理的なセキュリティ対策に加え、情報セキュリティサービスも含めてサービスメニュー化し、オフィスに関わるセキュリティ対策サービスをワンストップで提供いたします。

2. サービスメニューの概要について

『オフィス・セキュリティ・サービス』の内容は以下、4サービスになります。

- ① オフィスプランニング
- ② 標的型攻撃メール訓練サービス
- ③ 情報セキュリティ研修
- ④ サイバー攻撃に備える保険

① オフィスプランニング

新築工事、リニューアル工事、部分改修工事、移転等、様々な局面でお客様のニーズに合わせたオフィスのレイアウト設計とセキュリティ対策のご提案が可能です。セキュリティ対策で使用するシステムや装置・機器は方式、メーカー、機種等、お客様のニーズに合わせたご提案が可能です。

オフィス空間におけるセキュリティゾーンの設定例

オフィスのセキュリティレベルを確保するためには、オフィスエリアをセキュリティの強度によってレベル分けし、段階的にセキュリティ強度を高めていきます。



情報セキュリティを高める機器の導入例

| 入退室管理に! | | | | 情報漏えいの予防に! |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| 社員証カード認証 | 生体認証 | セキュリティゲート | 入退室監視カメラ | 不要書類向け鍵付き専用廃棄BOX |
| ICカード社員証と入退室管理システムとの連動により、入退室データを蓄積することで機密情報の漏えい防止が可能です。 | 静脈、指紋、顔等の身体的特徴を用いて個人を認証します。パスワード、ICカード認証と組み合わせて入退室管理のセキュリティをさらに強化できます。 | ICカード社員証等により、認証された個人だけ通行を許可するゲートです。「共連れ」などによる不正侵入を防ぎます。 | 扉の出入り箇所に監視カメラを設置することで、入退室管理を一層強化することができます。 | 機密文書を安全かつ簡単に回収・溶解処理するための廃棄BOXです。専門の回収員が専用車両でセキュリティを確保した状態で溶解施設へ確実に運搬し、溶解します。 |

② 標的型攻撃メール訓練サービス

一般的に標的型攻撃メール訓練サービスはお客様自身で訓練メールを設定・実施する『お客様実施型』とサービス提供会社がすべて実施する『ベンダ実施型』の2タイプがあります。『お客様実施型』は『ベンダ実施型』よりも低価格の傾向がありますが、当社のメール訓練サービスは『ベンダ実施型』でありながら比較的安価なサービス提供が可能です。

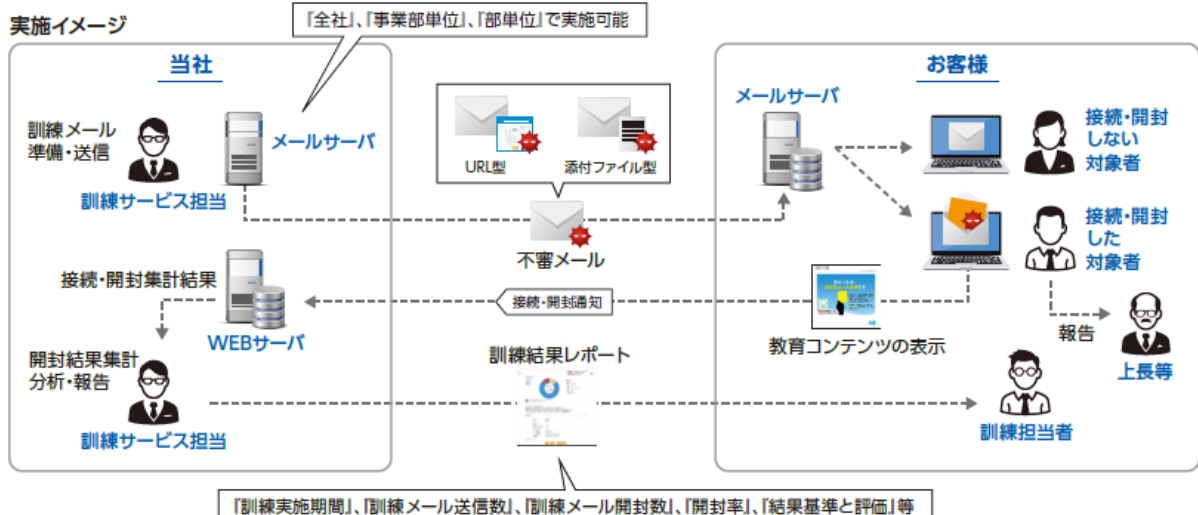
<当社のメール訓練サービスの特徴>

- ・会社単位、事業部単位、部課単位等、様々な人数規模に応じた訓練が可能
- ・メール文面や差出人はお客様の要望に応じ、任意に作成可能
- ・形式は URL クリック型、添付ファイル型に対応可能
- ・訓練後、『訓練実施期間』、『訓練メール送信数』、『訓練メール開封数』、『開封率』、『結果基準と評価』等をまとめた訓練メール結果報告書を報告

<参考価格>

| | |
|-----------|-----------|
| ~100 ID | ~500 ID |
| 300,000 円 | 450,000 円 |

- ・価格はメール訓練サービス結果報告書作成を含む



③ 情報セキュリティ研修

お客様のニーズに合わせ、新入社員向け研修、転入者向け研修等、最近のサイバー攻撃状況や情報セキュリティ啓発動画を含め、お客様に代行して基本的な情報セキュリティ研修を実施します。

主な情報セキュリティ研修

| 新入社員研修 | 転入者研修 | 定期的社員研修 |
|---|--|--|
| <p>情報セキュリティのための基本的なスキルを身につけ、会社の一員として責任をもってリスク管理が行えるよう、対応力を強化します。</p> <p>研修メニューの一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●セキュリティ入門 ●ID、パスワードの適切な管理法 ●標的型攻撃メール訓練サービス など | <p>情報セキュリティ対策力を高めるには、組織全体で取り組む風土づくりが大切。転入者に対しても、それぞれの組織のルールに合わせた研修を行います。</p> <p>研修メニューの一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●サイバーセキュリティの脅威とその対策 ●不審メールの見分け方 ●標的型攻撃メール訓練サービス など | <p>情報セキュリティについて社員全員が繰り返し学び直すことで、慣れによる油断を払拭し、危機意識を喚起します。定期的な研修をおすすめします。</p> <p>研修メニューの一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●サイバー攻撃の高度化と被害の拡大 ●不審メールの見分け方 ●標的型攻撃メール訓練サービス など |

④ サイバー攻撃に備える保険

当社は大手損害保険会社の代理店として、サイバー攻撃に備える保険サービスの取次を行います。お客様の保有する資産や、セキュリティ環境等の状況に合わせ、最適な保険サービスを提供いたします。

補償内容例

| 対象となる補償 | 概要 | |
|--------------------------|--|--|
| 賠償責任に関する補償 | 貴社に提起された損害賠償請求について、貴社が負担する損害賠償金等を補償します。 | 損害賠償金 訴訟費用 弁護士報酬 |
| 事故対策に必要な費用の補償 | 損害賠償請求が発生する恐れがある場合に、その事故に対応するため、貴社が支出した情報漏えい対応費用や再発防止策実施費用等を補償します。 | 原因調査費用 情報機器等修理費用 データ復旧費用 ウェブサイト復旧費用 |
| 利益損害に対する補償 (オプション) | ネットワークを構成するIT機器等が機能停止することによって生じた貴社の利益損害を補償します。 | 損失利益 収益減少防止費用 |
| 営業継続のために必要な費用の補償 (オプション) | ネットワークを構成するIT機器等が機能停止することによって生じた営業継続費用を補償します。 | 営業継続費用 |

3. サービス提供開始日

2018年9月26日(水)



本社(秋葉原 UDXビル6F)において一般社団法人ニューオフィス推進協会が認証する「オフィスセキュリティマーク認証」(認証番号 第 OSM180046 号)を2018年6月に取得

【 記事・取材等に関するお問い合わせ先 】

営業推進部広報担当 大谷・チ TEL:03-6384-0603

【 本サービスに関するお問い合わせ先 】

経営企画部 鶴見・渡邊 TEL:03-6384-0600